

インドネシア水道に係る情報収集 No. 190502W

検索サイト	Google	実施日	2019/05/13	実施者	T.Masuoka
検索方法：「Indonesia Water supply」で検索					
URL ; https://finance.yahoo.com/news/set-open-sindangheula-dam-irrigate-094300328.html					
<p>標題：Improving the water supply, the dam will also help to prevent risk and innovate a renewable power energy.</p>					
<p>題名；本年完成予定の Sindangheula ダムは Banten 州の農地 1000 か所に灌漑用水を供給：用水供給の改善により、ダムはリスクを低減し、再生可能エネルギーの推進にも役立つ。</p>					
<p>内容；</p> <p>1. 大規模ダムに関する全国セミナー開催（2019年4月30日） 大規模ダム全国委員会（INACOLD）と公共事業・住宅省水資源総局主催。 ○Sindangheula ダム（2015年から建設開始→今夏完成予定。） ○Karian ダム；インドネシアで3番目に大きいダム、2020年にBanten州に完成予定。</p> <p>2. Sindangheula ダムについて； Nawacita（インドネシア政府の優先課題として大統領が推進）に沿って計画されたダム、水と食料を確保するために建設。</p> <p>Tris Raditian センター長；河川地域センター；BBWS Cindau, Cidanau, Cindanau Sindangheula ダムはセランとチレゴンの1,000ヘクタール以上の農地を灌漑 →年3回の農産物の収穫を可能に。 2045年にインドネシアが世界の食糧供給基地となるとの国家戦略の一環として、ビジョン2030を推進。</p> <p>Basuki Hadimuljono 大臣；公共事業、国民住宅担当大臣 ビジョン2030；1人当たりの貯水量を120 m³にすることを目標。 （現状；1人当たり年間50 m³、ダム数は231） 2019年の完成を目指し、65ダムの建設を推進中；現在29ダム完成済。</p> <p>Ir Jarot Widyoko；水資源総局； ○Sindangheula ダムの利点； リスク防止、発電のための革新的な再生可能エネルギー源。Banten 地域の水と食料の確保</p>					

150 万 m³の洪水調整能力→Serang の下流地域での洪水緩和。

バンテン地域の水力発電所；0.4 メガWの発電の為に 0.8 m³/秒の水を供給。

環境にやさしいダムの導入→発電、治水等、持続可能な水管理方法の革新を目指す。

Sri Mulyani 財務大臣；

○観光資源としての価値； 景観を利用したアプローチを提案。

Tris Raditia センター長；河川地域センター；BBWS Cindau, Cidanau, Cindanau

観光開発は上流地域とし、地域の安全を常に維持すべき

→ダムの近くにレクリエーションスポット開発は危険。

主要道路へのアクセスに近い特定のゾーンに計画すべき。

自然保護と環境管理の新しい戦略を導き、観光と地域の収入増大に寄与。

水資源総局について

公共事業・住宅省の下部組織；水資源管理政策の策定と実施。

○職務

水資源の保全、水資源の利用および地表水資源への水害の抑制、

法律の規定に従った地下水の利用分野の政策形成。

法律の規定に従った統合的水資源管理の実施。

水資源管理の分野における規範、基準、手順、および基準の作成。

水資源管理に関する技術指導および監督の提供。

水資源管理に関する評価と報告の実施

水資源総局の管理の実施

大臣が提供するその他の機能の実施

備考 大規模ダム全国委員会；The Indonesia's National Committee on Large Dams.
(INACOLD)

公共事業・住宅省水資源総局；the Directorate General of Water Resources
Ministry of Public Works and Housing.

Nawacita；9つの国家優先プロジェクト。

Banten；バンテン州、ジャワ島最西部の州。

Serang；セラン、バンテン州の都市、州都。

Cilegon；チレゴン、バンテン州の都市。